



2025年2月期 決算短信〔I F R S〕（非連結）

2025年4月10日

上場会社名 バリオセキュア株式会社 上場取引所 東
コード番号 4494 URL <https://www.variosecure.net/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山森 郷司
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 永井 秀俊 TEL 03 (5577) 3284
定時株主総会開催予定日 2025年5月27日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2025年5月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト及び個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の業績 (2024年3月1日～2025年2月28日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	2,667	1.0	492	△5.5	477	△6.3	342	△1.5	342	△1.5
2024年2月期	2,640	0.2	520	△10.4	509	△6.1	347	△9.3	347	△9.3

	基本的1株当たり 当期利益		希薄化後 1株当たり当期利益		資本合計 当期利益率		資産合計 税引前利益率		売上収益 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%	円	銭
2025年2月期	75	72	75	46	6.0	6.3	18.4			
2024年2月期	76	96	76	12	6.4	6.6	19.7			

(参考) 持分法による投資損益 2025年2月期 -百万円 2024年2月期 -百万円

(2) 財政状態

	資産合計		資本合計		資本合計比率		1株当たり資本合計	
	百万円		百万円		%		円	銭
2025年2月期	7,576		5,891		77.8		1,303	56
2024年2月期	7,649		5,548		72.5		1,227	87

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
2025年2月期	359		△125		△296		759	
2024年2月期	414		△173		△458		822	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	資本配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	百万円	%	%
2024年2月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年2月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2026年2月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2026年2月期の業績予想 (2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	2,972	11.4	590	20.0	576	20.8	399	16.8	円 銭 88.45

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年2月期	4,522,961株	2024年2月期	4,520,053株
2025年2月期	3,119株	2024年2月期	1,519株
2025年2月期	4,519,716株	2024年2月期	4,516,414株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 国際会計基準による財務諸表及び主な注記	4
(1) 財政状態計算書	4
(2) 損益計算書及び包括利益計算書	6
(3) 持分変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続いております。一方で、物価上昇や中東地域をめぐる情勢、米国における通商政策により世界経済の不確実性が高まっているなど懸念材料も多く、国内経済を下押しするリスクが存在しています。

当社を取り巻くセキュリティサービス市場の環境としては、サイバーセキュリティ攻撃による脅威が年々増加しており、ランサムウェア（身代金要求型ウイルス）によるサイバー攻撃被害が国内外の様々な企業や医療機関等で続き、国民生活や社会経済に影響が出る事例も発生しています。

このような環境下、当社は主に中小企業向けのセキュリティ対策を支援するため、「マネージドサービスの対応領域拡大・競争力強化」「成長セキュリティ市場への参入」「既存販売網と異なる新規営業体制の強化」を中期経営計画の目標として定め、実現に向けて人材の獲得、サービス企画・事業開発の強化、ソフトウェア開発等の事業投資を行ってまいりました。

そして、当事業年度においては、中堅・中小企業向けサイバー攻撃対策として、セキュリティ対策の構築から運用まで、24/365WORKで請け負うSecurity BPaaS（BP0 as a service）「Vario Ultimate ZERO」を2024年8月より販売開始いたしました。

このような状況のもと、マネージドセキュリティサービスの売上収益は、ストック型の積み上げとその低解約率（0.71%）（注）により、安定的に推移しました。特にエンドポイントセキュリティ対策としてサイバー攻撃の兆候を検知するVarioマネージドEDRは、引き続き高い成長となりました。

費用については、中期経営計画による人材投資に加え、原材料やエネルギー価格の高騰に起因する各種ライセンス費用や保守費用の値上げ等により増加となりました。

以上の結果、IFRSに準拠した当事業年度の業績は、売上収益2,667,539千円（前年同期比1.0%増）、営業利益492,133千円（同5.5%減）、税引前利益477,175千円（同6.3%減）、当期利益342,233千円（同1.5%減）となりました。

なお、当社は、インターネットセキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

（注）解約率（金額ベース）＝年間解約金額÷（各年度の期初ベース月次売上収益×12）

（2）当期の財政状態の概況

IFRSに準拠した当事業年度末における財政状態の状況は以下のとおりであります。

（資産）

当事業年度末における資産合計は、7,576,240千円となり、前事業年度末に比べ73,693千円減少しました。これは主に、その他の流動資産が72,707千円、有形固定資産が54,745千円増加し、現金及び現金同等物が62,387千円、棚卸資産が44,812千円、繰延税金資産が60,619千円、その他の非流動資産が22,837千円減少したことによります。

（負債）

当事業年度末における負債合計は、1,684,358千円となり、前事業年度末に比べ417,411千円減少しました。これは主に、非流動負債のリース負債が41,551千円増加し、未払法人所得税等が53,725千円、流動負債の引当金が50,597千円、その他の流動負債が67,366千円、非流動負債の借入金が200,000千円、その他の非流動負債が99,406千円減少したことによります。

（資本）

当事業年度末における資本合計は、5,891,882千円となり、前事業年度末に比べ343,718千円増加しました。これは主に、当期利益の計上により利益剰余金が342,233千円増加したことによります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

IFRSに準拠した当事業年度におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

当事業年度末における資金は、前事業年度末に比べ62,387千円減少し、当事業年度末には759,914千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、359,535千円（前事業年度は414,903千円の収入）となりました。主な増加は、税引前利益477,175千円、減価償却費及び償却費200,791千円、棚卸資産の減少額44,812千円、主な減少は、引当金の減少額50,597千円、その他の流動資産の増加額69,652千円、その他の流動負債の減少額46,173千円、その他の非流動負債の減少額99,406千円、法人所得税の支払額129,704千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、125,483千円（前事業年度は173,907千円の使用）となりました。主な減少は、有形固定資産の取得による支出60,575千円、無形資産の取得による支出63,038千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、296,439千円（前年同期は458,654千円の使用）となりました。主な減少は、長期借入金の返済による支出200,000千円、リース負債の返済による支出96,028千円によるものであります。

（4）今後の見通し

ネットワークセキュリティ市場においては、企業のリモートワークやクラウドサービスの利用拡大、サイバー攻撃の高度化の影響を受け、「侵入させない」と同時に「侵入ありき」の多層防御のセキュリティ対策が求められております。このような環境を踏まえ、成長市場への積極的な投資を行い、当社の強みである企業のセキュリティ対策の構築から運用までを一括で提供するSecurity BPaaS（BP0 as a service）を展開して深化させていく予定です。また、従来の代理店に加えて新たな代理店を開拓し販路拡大を推進いたします。

上記施策により、2026年2月期の業績見通しにつきましては、売上収益2,972百万円（前期比11.4%増）、営業利益590百万円（同20.0%増）、税引前利益576百万円（同20.8%増）、当期利益399百万円（同16.8%増）を予想しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務情報の国際的な比較可能性及び利便性の向上を図るため、2019年2月期より国際会計基準（IFRS）を適用しています。

3. 国際会計基準による財務諸表及び主な注記

（1）財政状態計算書

	前事業年度 (2024年2月29日)	当事業年度 (2025年2月28日)
	千円	千円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	822,301	759,914
営業債権及びその他の債権	458,218	452,076
棚卸資産	189,362	144,550
その他の流動資産	138,874	211,581
流動資産合計	1,608,758	1,568,123
非流動資産		
有形固定資産	227,667	282,412
のれん	5,054,613	5,054,613
無形資産	343,683	337,466
その他の金融資産	63,384	65,253
繰延税金資産	153,667	93,047
その他の非流動資産	198,159	175,322
非流動資産合計	6,041,175	6,008,117
資産合計	7,649,933	7,576,240

	前事業年度 (2024年2月29日)	当事業年度 (2025年2月28日)
	千円	千円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	200,000	200,000
営業債務及びその他の債務	106,604	118,688
未払法人所得税等	66,297	12,572
引当金	50,597	-
その他の流動負債	352,911	285,544
流動負債合計	776,410	616,805
非流動負債		
借入金	1,100,000	900,000
リース負債	28,841	70,392
引当金	18,481	18,529
その他の非流動負債	178,037	78,630
非流動負債合計	1,325,359	1,067,552
負債合計	2,101,770	1,684,358
資本		
資本金	750,868	751,798
資本剰余金	2,051,600	2,052,155
利益剰余金	2,745,780	3,088,013
自己株式	△85	△85
資本合計	5,548,163	5,891,882
負債及び資本合計	7,649,933	7,576,240

（2）損益計算書及び包括利益計算書
損益計算書

	前事業年度 (自2023年3月1日 至2024年2月29日)	当事業年度 (自2024年3月1日 至2025年2月28日)
	千円	千円
売上収益	2,640,423	2,667,539
売上原価	1,176,785	1,300,121
売上総利益	1,463,638	1,367,418
販売費及び一般管理費	943,015	877,404
その他の収益	169	2,119
その他の費用	1	-
営業利益	520,791	492,133
金融収益	8	428
金融費用	11,643	15,386
税引前利益	509,156	477,175
法人所得税費用	161,552	134,942
当期利益	347,604	342,233
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益（円）	76.96	75.72
希薄化後1株当たり当期利益（円）	76.12	75.46

包括利益計算書

	前事業年度 (自2023年3月1日 至2024年2月29日)	当事業年度 (自2024年3月1日 至2025年2月28日)
	千円	千円
当期利益	347,604	342,233
その他の包括利益	-	-
当期包括利益	347,604	342,233

（3）持分変動計算書

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円
2023年3月1日時点の残高	749,758	2,048,261	2,581,039	△85	5,378,973
当期利益	-	-	347,604	-	347,604
当期包括利益合計	-	-	347,604	-	347,604
配当金	-	-	△182,863	-	△182,863
新株予約権の行使	1,110	1,110	-	-	2,220
株式に基づく報酬取引	-	2,229	-	-	2,229
所有者との取引額合計	1,110	3,339	△182,863	-	△178,414
2024年2月29日時点の残高	750,868	2,051,600	2,745,780	△85	5,548,163
当期利益	-	-	342,233	-	342,233
当期包括利益合計	-	-	342,233	-	342,233
株式に基づく報酬取引	930	555	-	-	1,485
所有者との取引額合計	930	555	-	-	1,485
2025年2月28日時点の残高	751,798	2,052,155	3,088,013	△85	5,891,882

(4) キャッシュ・フロー計算書

	前事業年度 (自2023年3月1日 至2024年2月29日)	当事業年度 (自2024年3月1日 至2025年2月28日)
	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	509,156	477,175
減価償却費及び償却費	185,257	200,791
引当金の増減額 (△は減少)	△44,260	△50,597
金融収益	△8	△428
金融費用	11,643	15,386
棚卸資産の増減額 (△は増加)	70,920	44,812
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△14,313	6,141
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	42,208	△69,652
その他の非流動資産の増減額 (△は増加)	△36,593	22,837
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	24,903	1,885
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△18,766	△46,173
その他の非流動負債の増減額 (△は減少)	△118,072	△99,406
その他	△4,366	△631
小計	607,708	502,139
利息の受取額	8	428
利息の支払額	△11,049	△13,327
法人所得税の支払額	△181,763	△129,704
営業活動によるキャッシュ・フロー	414,903	359,535
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△66,188	△60,575
無形資産の取得による支出	△107,719	△63,038
その他	-	△1,868
投資活動によるキャッシュ・フロー	△173,907	△125,483
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による収入	2,220	-
長期借入金の返済による支出	△200,000	△200,000
リース負債の返済による支出	△78,110	△96,028
配当金の支払額	△182,764	△411
財務活動によるキャッシュ・フロー	△458,654	△296,439
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△217,659	△62,387
現金及び現金同等物の期首残高	1,039,961	822,301
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の期末残高	822,301	759,914

（５）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（追加情報）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

（１）報告セグメントの概要

当社はインターネットセキュリティサービス事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

（２）商品及びサービスに関する情報

商品及びサービスごとの外部顧客に対する売上収益は以下のとおりであります。

	前事業年度 (自2023年3月1日 至2024年2月29日)	当事業年度 (自2024年3月1日 至2025年2月28日)
売上収益	千円	千円
マネージドセキュリティサービス	2,308,116	2,344,542
インテグレーションサービス	332,307	322,997
顧客との契約から生じる収益	2,640,423	2,667,539
その他の収益	-	-
外部顧客への売上高	2,640,423	2,667,539

（３）地域別に関する情報

売上収益

当社営業活動はすべて日本国内におけるものであり、外国に帰属する収益がないため、記載を省略しております。

非流動資産

本邦以外に所在している非流動資産がないため、該当事項はありません。

（４）主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先は以下のとおりであります。

	前事業年度 (自2023年3月1日 至2024年2月29日)	当事業年度 (自2024年3月1日 至2025年2月28日)
	千円	千円
株式会社USEN ICT Solutions	797,465	868,706
ソフトバンク株式会社	584,728	567,817

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自2023年3月1日 至2024年2月29日)	当事業年度 (自2024年3月1日 至2025年2月28日)
1株当たり資本合計	1,227.87円	1,303.56円
基本的1株当たり当期利益	76.96円	75.72円
希薄化後1株当たり当期利益	76.12円	75.46円

（注）基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自2023年3月1日 至2024年2月29日)	当事業年度 (自2024年3月1日 至2025年2月28日)
基本的1株当たり当期利益		
当期利益（千円）	347,604	342,233
普通株主に帰属しない金額（千円）	-	-
普通株式に係る当期利益（千円）	347,604	342,233
普通株式の期中平均株式数（株）	4,516,414	4,519,716
希薄化後1株当たり当期利益		
当期利益調整額（千円）	-	-
普通株式増加数（株）	49,937	15,417
（うち新株予約権（株））	(49,937)	(15,417)
希薄化効果を有しないため、希薄化後1株当たり当期利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	-	-

（重要な後発事象）

該当事項はありません。